

お茶香るまち

SAYAMA

さやま 議会だより

令和8年2月 No.228



12月定例会

夕暮れの富士山&入間川(狭山大橋から撮影)

- ▢ 議案質疑・討論・採決結果 P2 ~ 3
- ▢ 委員会活動報告 P4 ~ 6
- ▢ 一般質問(18人) P7 ~ 15

市議会に関する情報は、ホームページも併せてご覧ください

狹山市議会



議会だよりは定例会(年4回)終了後に発行します



12月定例会

11月28日～12月18日

第4回定例会では、「第5次狭山市総合計画基本構想について」など、28議案が市長から提出されました。また、議員提出議案第3号が提出されました。議長を除く21人の議員で採決した結果、原案のとおり同意・可決しました。

当初会期は12月16日まででしたが、追加議案の審査のため会期を延長し、12月18日に閉会しました。

主な議案質疑

◆第5次狭山市総合計画基本構想について

Q 今回の計画の策定に当たり、市民の声をどのように聞き、反映したのか。

A 市民意識調査を実施し、また、10年後の将来を見据えたまちづくりをテーマに市民ワークショップを開催。さらに、パブリックコメントを実施した。特に市民ワークショップでは、活発に意見や提案をいただき、それを基本構想に反映した。

◆狭山市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例

Q この条例を新規制定することとなった背景と目的は。

A 年々多様化、高度化する様々な行政課題への対応を目的として、近年大きな社会問題となっているカスタマーハラスメント対策等、専門的な知識、経験を有する人材の必要性がより高まっていることを踏まえ制定しようとするものである。

◆狭山市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例

Q こども誰でも通園制度の目的は。

A 全ての子どもの育ちを応援し、子どもの良質な成育環境を整備するとともに、全ての子育て家庭に対して、保護者の多様な働き方やライフスタイルに関わらない形での支援を強化することである。

◆狭山市税条例の一部改正について

Q この改正により、市民に対してどのような影響があるか。

A 公示送達にかかる改正については、市民への影響はないものと捉えている。個人市民税については、給与所得控除が10万円、扶養親族等に係る所得要件が10万円、合わせて20万円の引き上げが行われていることから、大学生年代の方がアルバイト等を行いやすくなるものと考えている。

◆狭山市立入間川東小第一・第二学童保育室の指定管理者の指定について

Q 来年度から指定管理者が代わるが、どのような点が評価されたのか。

A 財政状況が良好であり、市内および県内で学童保育室や児童館の指定管理者として豊富な実績を有し、施設の安定した運営が期待できること、提案内容としては、現場を支える組織的な取り組みや、保護者のニーズを踏まえた提案をしていること、さらに、管理運営費の提案においても優位であったことが評価されたものである。

◆令和7年度狭山市一般会計補正予算(第4号)

Q 西中学校体育館の空調設備等整備に加えて、中央中学校外6校の体育館空調設備等整備工事の設計を実施する理由は。

A 近年の夏場の記録的な猛暑により、子どもや教職員の安全確保を第一に考え、まずは部活動などで使用頻度の高い中学校全校の体育館への空調整備を進めるため、設計業務に着手しようとするものである。

◆令和7年度狭山市一般会計補正予算(第5号)

Q 物価高騰重点支援事業の食料品等物価高騰対応給付金について、具体的な説明を。

A 本年12月1日時点で住民基本台帳に記録されている全ての市民を対象に、1人当たり4,000円の現金給付を行うもの。

Q 国から提示された推奨事業メニューの必須項目におこめ券や電子クーポンなど、幾つかの選択肢が示されている中、狭山市としては現金給付とすることにした理由は。

A おこめ券や電子クーポンを含めた商品券などは、手数料等の負担や使用期限などの制約を受けることが見込まれ、市民にとってできるだけ迅速かつ効果的に支援を行うためには現金給付が最も有効な手段であると判断したもの。

Q 物価高騰重点支援事業費の財源には、国からの交付金だけではなく市の一般財源からも1億9,425万円を活用する、このような組立てになった意図や理由は。

A 国は1人当たり3,000円相当の支援を想定しているが、昨今の米の価格やその他の食料品価格等の高騰を考慮し、市の一般財源を約2億円出し、1,000円を上乗せして給付することとしたもの。

討論・採決結果

反対討論 

議案第70号、79号、80号の討論はこちら→



賛否が分かれた議案

○…賛成、×…反対、討…討論者、議長は採決には参加しません

議案番号	議案名	会派名(※1) 議員名	健政会						公明党			日本共産党			創造			新政みらい		光と風		無	無	
			太田	酒井	豊景	福田	笠本	町田	加賀谷	関根	船川	広山	大沢	橋本	森川	葛野	金子	大島	土方	内藤	田中	丸橋	千葉	三浦
70	狹山市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	討	×	○	○	○	○	○	○
79	狹山市立地域スポーツ施設及び狹山市立狹山台図書館の指定管理者の指定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	討	×	×	○	○	○	○	○	○
80	狹山市立入間川東小第一・第二学童保育室の指定管理者の指定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	討	×	×	○	○	○	○	○	○
81	狹山市立入間野小第一・第二・第三学童保育室の指定管理者の指定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○
82	狹山市立御狩場小学童保育室及び狹山市立新狹山小第一・第二学童保育室の指定管理者の指定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○
83	狹山市立入間川東小・富士見小学童保育室分室の指定管理者の指定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○
84	狹山市立中央児童館の指定管理者の指定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○
87	令和7年度狹山市一般会計補正予算(第4号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○
議3 (※2)	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○

* 1 会派名の「無」は無所属 * 2 「議3」は議員提出議案第3号



全員が賛成した議案

市長提出議案

人事

- 狹山市公平委員会委員の選任について（水野高徳氏）

基本構想

第5次狹山市総合計画基本構想について

新規条例

- 狹山市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例
- 狹山市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例

条例の一部改正

- 狹山市行政組織条例の一部を改正する条例
- 狹山市地域交流センター条例の一部を改正する条例
- 狹山市税条例の一部を改正する条例
- 狹山市立保育所条例の一部を改正する条例
- 狹山市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 狹山市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 狹山市放課後児童健全育成事業の設備及び運

営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

- 狹山市特別職職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例
- 狹山市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

指定管理

- 狹山市地域新事業創出基盤施設の指定管理者の指定について
- 新狹山公園、狹山台中央公園、上奥富運動公園、堀兼・上赤坂公園及び鵜ノ木運動公園の指定管理者の指定について

補正予算

- 令和7年度狹山市水道事業会計補正予算（第1号）
- 令和7年度狹山市一般会計補正予算（第5号）
- 令和7年度狹山市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

契約案件

- 狹山市立中央中学校除湿温度保持工事（機械設備）請負契約の締結について

その他

- 市道路線の廃止について

委員会活動報告

総務経済委員会

公共交通の充実とDXの推進にむけて

視察報告

実施日 令和7年10月20日(月)～10月21日(火)

視察事項

●千葉県我孫子市

送迎バスの空席を活用した高齢者等の外出応援について

●福島県会津若松市

住民基本台帳と地理情報システムの連携による防災施策等の取り組みについて

参加者

豊泉正人 関根弘樹 田中寿夫 船川秀子 衣川千代子 菅野淳 千葉良秋 笹本英輔
※田中委員は、会津若松市ののみ参加

●千葉県我孫子市

送迎バスの空席を活用した高齢者等の外出応援について

◆事業概要

市内の自動車教習所や病院などで運行されている送迎バスの空席を活用し、高齢者や障がい者が買い物や通院などの外出を気軽にできるよう支援する事業です。移動範囲は我孫子市内となりますが、運賃は全ルートとも無料です。

◆協力事業者へのアプローチ

当初、事業者からは「利用者が増えるとバスが遅れる」「患者からのクレームが心配」といった懸念がありましたが、「本事業におけるトラブルは市が全て責任を負う」という市の約束により、協力が大きく進みました。

運行開始後、住民からの評判が良いことが広まるにつれ、当初は見送っていた事業者や法人の中からも協力に踏み切るところが増えました。

◆所感

本市においても病院や工場の送迎バスを市民が利用できる施策が実現すれば、医療アクセスの均衡化や就労機会の拡大、地域交通の多様化と環境負荷の低減など、複合的な効果が期待されます。

●福島県会津若松市

住民基本台帳と地理情報システムの連携による防災施策等の取り組みについて



我孫子市にて説明を受けるようす

◆デジタル地図を利用した取り組みの全体概要について

約11万人の全住民の住民基本台帳の情報(氏名・生年月日・性別・住所)を地理情報システム上にポイントとしてプロットした「住民ポイント」を整備し、さらに各課のシステムにあるデータを統合し、各種施策等に活用しています。

◆災害対応分野での利用

要援護者支援体制の可視化のために、介護保険、障害者手帳等のサブシステムにある情報を「住民ポイント」に結合し、民生・児童委員の担当エリアごとに要援護者分布を把握できるようにしています。

◆路線バス再編・公共交通網計画

バス停利用実地調査データと「住民ポイント」を統合して地域公共交通再編の取り組みに利用しています。

◆所感

データの「見える化」によって議論が活性化し、住民の行動変容を促すことの重要性に強く共感しました。



会津若松市議会議場にて

文教厚生委員会

社会とのつながりを取り戻すために

視察報告

実施日 令和7年10月20日(月)～10月21日(火)

視察事項

●岡山県総社市

ひきこもり支援事業について

●奈良県大和郡山市

不登校対策総合プログラムについて



大和郡山市にて説明を受けるようす

参加者

広山清志 丸橋ユキ 金子広和 大沢えみ子 土方隆司 福田 正 太田博希

●岡山県総社市

ひきこもり支援事業について

総社市では、「ひきこもり」を地域社会全体の課題ととらえ、市の独自事業として取り組んでいます。具体的には、以下の取り組みを行っています。

- ①ひきこもり支援センター「ワンタッチ」。
専門の相談員（社会福祉士）による訪問・電話・メールでの相談対応
- ②常設の居場所「ほっとタッチ」。一軒家を借り上げ、当事者の「常設居場所」を開設
- ③ひきこもり家族会「ほっとタッチの会」。
ひきこもり当事者が家族にいる人たちの当事者組織
- ④2カ所目の常設居場所「ほっとタッチぱえむ」を開設

これらの居場所を確保した上で、市と社会福祉協議会が連携し、多層的な支援体制により対応しています。

ひきこもり支援は、短期的な成果で評価するものではなく、恒常に継続して取り組むべきものと感じました。



総社市にて説明を受けるようす

●奈良県大和郡山市

不登校対策総合プログラムについて

大和郡山市では、不登校対策総合プログラムとして、不登校にならないための取り組みと、なった場合の取り組み、の二本柱として取り組んでいます。

不登校にならないための取り組みとしては、学校を楽しい場所にするため、授業改善、学習支援、いじめを許さない等の環境づくりと、未然防止・初期対応ができる組織体制をつくりています。

教室に入りづらい児童生徒には、各校に校内教育支援センターを整備し、校内で安心して過ごせる居場所づくりを行うとともに、家庭と学校の良好な関係にも力を入れています。不登校になった児童生徒には、市立郡山北小学校・郡山中学校の分教室の、不登校特例の学科指導教室「ASU」を開室し、体験を重視した教育活動や個別支援を行っており、目標は「学校に戻ること」ではなく「子どもが元気になること」として高等進学等、次のステップへの自信を取り戻す支援を行っています。

不登校対策はASUだけに集約するものではなく、学校全体の質を高める取り組みとして位置づけられている点が印象に残りました。

建設環境委員会

官民連携のまちづくりを目指して

視察報告

実施日 令和7年11月5日(水)～6日(木)

視察事項

●岐阜県大垣市

官民連携によるまちづくりについて

●愛知県一宮市

官民連携によるまちづくりについて



一宮市にて説明を受けるようす

参加者

酒井英男 橋本亜矢 三浦和也 町田昌弘 加賀谷勉 内藤光雄

※大島政教委員は欠席

建設環境委員会では、岐阜県大垣市と愛知県一宮市を視察し、駅周辺にぎわい創出や公共空間の利活用、官民連携によるエリアマネジメントの取り組みについて調査しました。

●岐阜県大垣市

大垣市では、コロナ禍を契機に始まった「まちなかテラス」事業について確認しました。道路占用特例制度を活用し、歩道に人工芝のテラス席を設けることで、安心して滞在できる空間を創出した取り組みです。市が道路・公園使用の申請を一括して行い、一般社団法人大垣タウンマネジメントが出店調整や運営を担うなど、官民の役割分担が明確で、継続しやすい仕組みとなっていました。また、駅前の湧水スポットや水辺空間を生かした「かわまちテラス」「水都大垣えきまえビアガーデン」など、まちなか全体で回遊性を高める施策が展開されており、実際に現場を確認する中で、その工夫と魅力を肌で感じ、水都としての価値を改めて実感しました。



「水都大垣 出会いの泉」の解説を聞くようす

デン」など、まちなか全体で回遊性を高める施策が展開されており、実際に現場を確認する中で、その工夫と魅力を肌で感じ、水都としての価値を改めて実感しました。

●愛知県一宮市

一宮市では、歩いて楽しいまちなかを目指す「ウォーカブル推進事業」について説明を受けました。駅周辺は一日約8万人が利用する地域最大の拠点であるにもかかわらず、まちなかへ人が流れにくい課題があることから、社会実験「ストリートチャレンジ」を継続的に実施し、滞在空間の創出や歩行者の増加に取り組んでいました。市民団体や事業者、行政が参画する「まちなか未来会議」を設置し、将来ビジョンを共有しながら官民連携を進めている点が特徴的でした。また、歩行者利便増進道路制度を活用し、商品陳列やテラス席の設置など日常的なにぎわいづくりに挑戦している取り組みについても説明を受け、実証を重ねながらルールづくりや空間活用を進めているプロセスを学ぶことができました。

今回の視察を通じ、官民が協力し、市民が主体となってまちなかを育てていく姿勢を強く感じました。本市の駅周辺整備やにぎわい創出施策を検討する上でも、多くの示唆を得ることができました。今後の議論や具体的な取り組みの検討に生かしてまいります。



録画配信の
2次元コード

福田 正

健政会

狹山工業団地拡張により、1300人の雇用と約3.6～4億円の税収増

◆約20ヘクタール拡張し、3企業を誘致

Q 狹山工業団地拡張地区の面積、用途、インフラ等の事業費の概要是

A 都市建設部長 上広瀬西久保地区、柏原鳥之上地区の2地区で土地区画整理事業を実施。上広瀬西久保地区は、約11.3ヘクタール、用途地域は工業地域。柏原鳥之上地区は、約8.2ヘクタール、用途地域は工業専用地域。インフラ整備等の事業費は、2地区合計で約31億円であり、土地区画整理組合の負担により実施しているため、市の費用負担はない。

Q 2カ所の区画整理事業において誘致した企業数と業種は

A 都市建設部長 誘致企業数は、計3社を誘致し、上広瀬西久保地区の2社は、物流施設と食品加工施設。柏原鳥之上地区の1社は、自動車関連機器製造施設である。

Q 各誘致企業の業務内容と従業員数は

A 都市建設部長 物流管理に関する業務などで840人。食肉類の加工販売等で117人。自動車用熱交換器の開発、生産等で363人を雇用している。

◆確実な税収のアップ

Q 各税収における増収額は

A 都市建設部長 誘致した3社による税収には、参考として市全体で固定資産税や都市計画税、法人市民税の市税が、前年度比で、令和4年度は約4億円、令和5年度は約3.6億円の増額となっている。



録画配信の
2次元コード

三浦 和也

無所属

入曽駅南側に新たな自転車駐車場の設置を望む声への対応を願う

Q 旧駅舎解体工事終了後、鉄道事業者が敷地内に自転車駐車場を新たに設置することを考えているのかどうかについて、市はどうのようなことを把握しているのか

A 都市建設部長 旧駅舎の解体工事は今年度中に完了する予定だが、その跡地の土地利用について鉄道事業者へ改めて確認したところ、維持管理の観点から、舗装仕上げとフェンス設置を予定しているものの、活用方法については現時点では未定とのことである。今後については、入曽駅周辺整備事業がもたらす地域の変化やニーズを踏まえた上で、鉄道事業者において検討し、判断していくものと伺っている。なお、市としては「自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律」の規定を踏まえ、鉄道事業者に対し、自転車駐車場の整備について働きかけていく。

◆旧堀兼学校給食センターについて

Q 用途を廃止した旧堀兼学校給食センターについて、民間へ譲渡する計画は実現できる見込みはあるのか

A 総務部長 これまでも、また、今年度も数社から譲渡の問い合わせがあったが、利活用にあたり改修費や撤去費が増大となるとの理由から、民間譲渡まで至っていない状況である。



解体工事が進む入曽駅の旧駅舎等

その他のテーマ▶廃棄物減量等推進員の現制度は廃止して、新たな仕組みづくりを



録画配信の
2次元コード

土方 隆司

新政みらい

高齢者福祉の充実を目指して!

Q 人材不足により、サービスの質を維持していくことが難しくなってくると考えるが、サービスの質をどのように維持していくのか

A 健康推進部長 ICTを活用した業務の改善や生産性の向上に資する取り組みを促進していく。

Q 急速に進む高齢化社会にあって、行政が担うべき役割は大きくなっています。求められる事柄のほとんどが急務であると捉えています。しかし、人材不足の問題や財源の問題など、高齢者福祉の充実を図ろうとすればするほど、その課題と負担は自治体にのしかかってくる。高齢者福祉の充実に向けた市長の所信を伺う

A 市長 本市の高齢化率は32.38%であり、全国的にも高い水準である。今後の高齢者施策は一層重要な課題になってくると認識している。

介護人材の確保や認知症施策、高齢者の孤立・孤独問題などは喫緊の課題となっている。現在、「第9期高齢者福祉計画・介護保険事業計画」に基づき“高齢者が安心して生活できるまち”の実現に向けて事業を実施しているが、身寄りのない高齢者や家族と疎遠な高齢者が全国的に増えており、本市も例外ではない。本市としても終活事業の充実など、課題解決に取り組み、安心して生活できるまちの実現を目指してまいりたい。



録画配信の
2次元コード

町田 昌弘

健政会

建築確認!その重要性／ ふるさと納税寄附額を増やすには

◆法改正により増加した審査項目をスピーディに処理するために

Q 法改正後市で受付した建築確認申請は平均で43日の期間を要しているとのことだが、法定審査期間内に審査が終わらない要因は

A 都市建設部長 書類の不備や追加で説明を求める事項がある場合に「適合するかどうかを決定することができない旨の通知書」を交付するが、平均で19日であり、その後、請負事業者が書類の補正等に日数を要するケースが多く、確認済証交付まで43日となっているもの。

◆柔軟な発想で多くの方に狭山市をアピール

Q 市民がふるさと納税で他の自治体に寄附した場合、住民税が一部控除されて税収が減ってしまう場合があるが、狭山市の現状は

A 企画財政部長 市民税影響額の75%が地方交付税措置されるので、歳入への影響額はプラスである。

Q 市の人口にも勝る人が集まる入間航空祭に着目して、例えば入曾多目的広場駐車場利用券等の新たな返礼品を検討してみては

A 企画財政部長 非常に多くの人が本市を訪れるイベントであるので、市内のさまざまな場所やモノの活用をして、一層のふるさと納税の拡充と新たな財源の確保に向け取り組んでいく。



全国から狭山市を選んでもらおう

議員の顔写真横の2次元コードから、一般質問の動画を視聴できます。



録画配信の
2次元コード

大沢 えみ子

日本共産党

置き配BOXの設置補助を ／動物愛護条例

◆置き配BOXの設置補助

Q 環境面やドライバー不足が問題となる中、置き配BOX等への補助を実施できないか

A 環境経済部長 宅配ボックスの普及は、環境政策上においても有効であると認識しており、令和8年度から、狭山市クリーンエネルギー推進補助制度のメニューの一つとして、集合住宅への宅配ボックス設置に対する補助制度を新たに加えたいと考えている。

◆動物愛護条例

Q 多頭飼育などが問題となっているが、狭山市内のペットの飼育状況、トラブル事例、殺処分の状況は

A 環境経済部長 犬の数は7,350頭。鳴き声による騒音、猫の外飼いに伴うトラブルや多頭飼育などの相談がある。令和6年度の県内の殺処分数は、犬26頭、猫15頭。

Q 殺処分を減らすことや、多頭飼育問題の解消に向け、「動物愛護条例」を作る考えは

A 環境経済部長 条例策定には、県との役割分担や市民への影響など、多くの点を慎重に検討する必要もある。先進自治体の事例も参考にしつつ、課題について必要な検討を重ねていきたい。



録画配信の
2次元コード

菅野 淳

創造

七夕まつり・花火大会、持続可能な運営体制で

◆2年ぶりの花火大会開催で大きな賑わいに

Q 入間川七夕まつり・花火大会は、狭山市の「ブランド力」や「観光資源」としての価値を高め、さらには伝統の継承、郷土意識の醸成、地元への誇りを育てる源泉となっている。だが2024年は花火大会が中止になり、そして今年、再開を求める声が大きくなり、それを受け6月議会の一般質問で開催の可能性について質問したが、その時点ではまだ決まっていないことが多かったので、今回、その成果について改めて聞いてみた。今回の七夕まつりは

A 環境経済部長 2年ぶりとなる花火大会を実施したこともあり、大きな賑わいとなった。警察署や警備事業者、関係団体などの協力により、安全管理や会場誘導も適切に行われた。

◆花火大会での燃えかすの苦情ゼロ

Q 昨年の中止を踏まえ、今年はどんな対策を

A 環境経済部長 打ち上げ場所をもとに戻し、花火玉を2.5号玉に変更することで、燃えかすに対する苦情は一切無かった。また、警察の指導のもと新富士見橋を車両通行止めにできたことで来場者の安全確保に結びついた。

◆担い手・資金確保が鍵に……

Q 持続可能な花火大会のための今後の課題は

A 環境経済部長 運営の担い手・資金の確保をはじめ、様々な分野で多角的な検討を進め、持続可能な運営体制の構築に取り組んでいく。



狭山市のブランド力…七夕まつり



録画配信の
2次元コード

橋本 亜矢

日本共産党

過酷な夏の暑さ対策／ ひとりで安心して暮らすために

◆夏の暑さ対策

Q 通学路の暑さ対策として日傘配布を行う考えは

A 学校教育部長 一律配布することは考えていない。

Q 狹山市では、省エネエアコン購入の補助はあるが、大変高価である。近年の記録的な夏の暑さ対策として、低所得者等向けの廉価なエアコン購入補助を行う考えは

A 福祉部長 低所得者等に向けたエアコン購入の補助や助成については、実施する予定はない。



廉価なエアコン購入補助を

◆終活支援に関して

Q エンディングノートなど、終活に関する情報の保管や管理に関して、進捗状況は

A 福祉部長 ひとり暮らしの高齢者等の支援については、国で実施に向けた法改正等の検討が進められているので、国の動向を注視している。

◆相談窓口の周知

Q 生活の上で、「困ったらここ！」と分かるような相談窓口を周知してほしいが、考えは

A 福祉部長 トータルサポート室の役割は相談先の分からぬ相談窓口であることを、市役所・地域包括支援センター・介護事業所職員への説明と、ホームページ更新、チラシ配布などさらなる周知に努める。

◆相談先へつながるのか

Q トータルサポート窓口に来た相談者は相談先の担当課につながるのか

A 福祉部長 相談者を引き継ぐ際には、担当課との情報共有を行い、必要に応じて同行や同席をしている。



録画配信の
2次元コード

酒井 英男

健政会

事業者の成長がまちの力 「Saya-Biz」の支援とは

Q 狹山茶や農産物、観光資源、製造業など、地域資源を生かした支援プログラムや新たな産業創出に向けた取り組みの状況は

A 環境経済部長 地域資源を生かした取り組みとして、商工会議所や金融機関、市内大学と連携した支援を行うほか、シンサヤママーケットなどのコミュニティビジネス支援を通じて、地域の魅力発信や販路拡大を進めている。また、飲食店に対しては、テイクアウト商品の企画や販売戦略の助言を行い、地域産品を活用した商品開発や事業の多角化を支援し、売上向上につなげている。さらに、創業の担い手育成として狭山市創業セミナーを開催するとともに、市内外企業のマッチングによるオープンイノベーションを推進し、新規事業の創出や地域産業の活性化を図っている。

Q 市の産業施策における「Saya-Biz」の位置づけと、今後の方向性をどう考えているか

A 環境経済部長 「Saya-Biz」は、事業者支援の専門機関として創業支援や経営支援、販路開拓などに伴走型で取り組んできた。今後は、中規模事業者への支援やソーシャルビジネス、地域資源を生かした新たな事業創出を後押しするとともに、事業者間の交流や連携を促進し、地域経済の活性化につなげていく。

事業者の成長がまちの力！



議員の顔写真横の2次元コードから、一般質問の動画を視聴できます。



録画配信の
2次元コード

千葉 良秋

無所属

産業の振興は地域活性化の原点

◆製造業におけるイノベーション

Q 本市の基幹産業である大手自動車メーカーの工場解体等は地域産業構造のイノベーションを起こすと考えるが、市の見解は

A 環境経済部長 地域経済の基盤として極めて重要な役割を担っている一方、次世代技術の導入を示す動きであると同時に、次世代を担う人材の確保や、グローバル市場の変動に対応する能力も、地域製造業の持続的発展において大きな課題である。製造業の高度化や事業構造の変革を地域経済の強化に結びつけるべく、企業の成長投資や人材育成、産業基盤の安定確保を支援したい。

◆農業振興は農地の集約と集積から

Q 持続可能な地域農業を実現するためには、農地を次世代に引き継ぐため「地域計画」の推進と農地中間管理機構の活用が欠かせないがその取り組みは

A 環境経済部長 農業委員、農業団体、地域の農業者や住民との話し合いをもとに、おおむね10年後を見据えて、農地一筆ごとの利用者の明確化などに取り組み、将来の地域農業のあり方を定め、本年3月に市内を6地区に分けて公告している。「地域計画」の策定により、農地利用者が明確化されることで、将来的な農地の集積・集約化が進み、効率的な農業の実現による生産性の向上につながるものと考える。



農地集積とドローン活用

その他のテーマ▶AI,IOT,ロボティクスがもたらす技術革新



録画配信の
2次元コード

豊泉 正人

健政会

大阪・関西万博に狭山茶出展／ 市民大学トークセッション

◆LOCAL JAPAN展 Tea Journeyへ出展

Q 大阪・関西万博 催事出展の成果は

A 環境経済部長 日本茶インストラクターによる産地ごとの特色を味わう飲み比べ体験や、狭山・鈴鹿の抹茶と生駒市の茶筌を用いたお点前体験、さらに職人による狭山手揉み茶の実演や、約500年の歴史を持つ高山茶筌の製作実演も行われ、日本茶文化に触れ、味わい、五感で楽しむことのできる体験型展示として一定の評価を得たものと認識している。さらに、多くの来場者に狭山茶の魅力を知っていただく機会となり、認知度向上にも成果があったものと捉えている。

◆市民大学コミュニティデザイン学部トライアルのトークセッションは斬新な企画

Q 講演会形式ではなくトークセッションとして開催する狙いは

A 市民部長若い世代を含む多様な対象が参加しやすい方法を模索する中で実施しているものであり、パネリストと参加者の交流の場も設定しており、参加者がまちづくりについて積極的に考えるきっかけとすること、「まちづくりを担う人材の育成」を目的のひとつとして掲げる、さやま市民大学への関心を高めること、そして、今後コミュニティデザイン学部が実践的な取り組みとなるよう準備していくことを狙いとしている。



狭山市民大学ロゴ

その他のテーマ▶産業労働センターについて



録画配信の
2次元コード

船川 秀子

公明党

児童生徒の不登校支援について／ ワクチン接種について

◆不登校支援

Q 小中学校8校にスペシャルサポートルームが設置されたが、運営状況、学習のサポート状況は

A 学校教育部長 教職員やアシスタントティーチャー等が交代で自習監督などを行っている。自学自習を基本としており、学習面での質問などは在室の担当者や担任などが連携して対応している。

Q 不登校児童生徒の未来についての考えは

A 教育長 第3次狭山市教育基本計画において、不登校の防止対策の推進を重点事項として位置づけている。学校の復帰のみを目標とするのではなく、スペシャルサポートルーム、茶レンジルームひだまり、GIGA端末等を活用した学習支援、フリースクール等の民間施設との連携など、児童生徒一人一人に応じた多様な学びの場を確保することが重要である。

福祉、医療、地域など関係機関と連携した切れ目ない支援体制の構築とともに、将来の進路や社会的自立を妨げることがないよう、全ての児童生徒が学びの権利を実感できる教育環境の整備に努めていく。

◆インフルエンザワクチン

Q 子どもへのインフルエンザワクチン接種に助成すべきと考えるが見解は

A 健康推進部長

今後の国や県の動向、近隣市の実施状況、効果などを踏まえ、助成の実施を検討していく。



教育センター



録画配信の
2次元コード

田中 寿夫

光と風

法令違反の行政執行が横行！ 代表監査委員はどう考える？

Q 給食センターの旧年度分の支払いが、10年前から新年度予算で支払っている事実が発覚したが、監査委員はいつ気がついたか

A 代表監査委員 令和6年度第1回定期監査で把握、是正が必要と判断し会計年度独立の原則に従い適正に処理されたい旨の注意を行った。

Q 新年度予算で支払っていることに気がついた日付と、執行機関が見過ごした責任とそれに対する指導は

A 代表監査委員 長期にわたり、監査の際に見過ごしてしまった点は、厳粛に受け止めている。執行機関の責任等に対する指摘については、本件は監査として原因究明と再発防止について注意喚起を行った。

Q 狹山市駅西口自転車駐車場の指定管理者の納付金未納について権利の放棄の議案が提出されたが、次のような問題点があった。

①3月末日までの納付金が未納だったことは協定違反。

②協定違反の報告や延納の府内決裁を受けておらず、翌年度の協定を締結したのは、不適切な事務執行。

③問題発覚後も指定管理者の財務内容を未確認で協定を延長したなど、責任の所在はどこにあったと考えるか。

A 代表監査委員 違法もしくは不当な財産の管理を怠る事実はないという考え方だが、監査として、これまで以上の適正な事務の執行および指定管理者の年度ごとの法人の経営状況の確認を要望した。



議員の顔写真横の2次元コードから、一般質問の動画を視聴できます。



録画配信の
2次元コード

衣川 千代子

日本共産党

公契約条例の制定について

◆公共工事の賃金実態調査について

Q 市の公共工事現場での賃金実態調査が必要では

A 総務部長 労働者の賃金水準は、事業主と労働者間の雇用契約などが基本となるため現在、調査を実施する考えはない。

Q 賃金実態調査を実施する場合の課題は

A 総務部長 事業主と労働者の雇用契約への介入は慎重であるべきと認識している。仮に実施した場合の課題は、事業主の内部情報の取り扱い、労働者のプライバシーへの配慮などである。

◆官製ワーキングプアの解消について

Q 市の委託事業や指定管理者等で働く労働者の賃金に責任を持つ必要があるのでは

A 総務部長 委託事業や指定管理者等で働く労働者の賃金も事業主と労働者の雇用契約が基本と認識している。最低賃金の確保、適正労働条件で労働者を雇用するよう要請している。指定管理者について、適正な管理実施体制を確認している。

◆公契約条例の制定について

Q 公契約条例の制定に向けた検討は

A 総務部長 建設業技能者の適正な労働条件の確保について、対象を公契約に限るべきではなく、国が労働基準法や最低賃金法などの労働関係法令の見直しにより対応することが適切と考えることから、法令の遵守を周知徹底し、国や県および他自治体の動向を注視し必要な取り組みについて研究していく。



録画配信の
2次元コード

広山 清志

公明党

未来の子どもたちのために、私達にできることは?

Q 狹山市の温室効果ガス排出量削減の主な対策と成果は

A 環境経済部長 太陽光発電システムなどの導入を支援する「クリーンエネルギー推進補助金」により、同システムについては合計出力667kW、120件の導入があり、再生可能エネルギーの利用が着実に進展している。また、「再エネ電気切替協力金」では、家庭や事業所の電力契約を、CO₂排出量が実質ゼロとなる再生可能エネルギー100%の電力メニューへ切り替えた市民および事業者に対し、協力金を交付し、現時点で30件の申請があった。

Q 狹山市の温室効果ガス排出量削減の今後の対策は

A 環境経済部長 引き続き「クリーンエネルギー推進補助金」を継続するとともに、運輸部門の温室効果ガス排出量削減対策として、宅配物の置き配の活用促進なども検討している。

また、「再エネ電気切替協力金」については、事業者への拡大を促進していく。

Q 狹山市の事務事業における温室効果ガス排出量削減の今後の取り組みは

A 環境経済部長 公共施設のLED照明への更新や、老朽化した空調機器の省エネ型への更新など、省エネ施策を着実に進める。併せて、本庁舎に今年度導入したカーボンオフセット都市ガスの活用拡大や、排出係数を考慮した環境配慮型電力の導入も検討していく。



止まらない地球温暖化



録画配信の
2次元コード

丸橋 ユキ

光と風

同時印刷のコストカット分はどこへ？ 競争性なき契約も見直しを

◆挟み込み費用が不要となる同時印刷なのに、社協にだけ負担発生？ 前契約からの値上げだけでなく、「社協だより」は単価も大幅増

Q 挟み込みのために「社協だより」が印刷業者を「広報さやま」の受託業者と同じにした結果、年間契約費が大きく増加。市が社協に補填などをする考えは

A 企画財政部長 値上がり要因は挟み込み費用と合わせて、物価高騰等が影響していると考えている。補填は考えていない。



現状は税金の無駄遣いです

◆自治会連合会が市長に宛てた、市行政刊行物の「広報さやま」への挟み込み提案を含む要望書、市が作成？

Q 要望書「自治会の負担軽減に向けた行政刊行物の見直しについて」には連合会の印と收受印が押されているが、印の押されていないものを入手した。この印なしの文書データをなぜ市が保有しているのか疑問。文書は市内部で作ったものなのか。また、收受印のない文書を連合会から受け取ったとして関係課に出すのは問題ではないか

A 市民部長 自治文化課は、狭山市自治会連合会の事務局として文書作成等の業務を補助する立場にあり、所有していたデータを議会が代表者会議の資料として使用するために提供したもので、問題ないものと認識している。



録画配信の
2次元コード

関根 弘樹

公明党

狭山市版「コンパクトシティ」とはどのようなものか

Q 狹山市が目指すコンパクトシティとは

A 都市建設部長 本市は、多極ネットワーク型のコンパクトシティを目指している。複数の拠点を位置づけ、その拠点同士を公共交通ネットワークなどで連携させることで、各拠点における機能や役割を明確にし、市内8地区の特性を生かしながら、都市全体として効率性や利便性を高めるまちづくりを推進する。

Q このようなコンパクトシティを進めることの効果は

A 都市建設部長 拠点などに都市機能を集積することで、各種サービスが効率的に提供され、生活の利便性が向上する。また、居住の維持、誘導により人口密度を維持することで、生活サービスや地域コミュニティの維持が可能になる。さらに行政コストの削減や環境負荷の軽減、地域経済の活性化につながると考えている。

Q コンパクトシティを進める上での課題は

A 都市建設部長 コンパクトシティの形成は、将来を見据えた長い年月をかけて進めていく必要がある。その実現には人口減少への対応、税収の減少、インフラ管理費の増大、災害対策との両立などが課題や懸念となる。この計画は、行政だけでなく、市民や事業者にもその必要性や取り組みについてご理解いただき、共通認識の形成を図りながら着実に進めてまいりたい。



議員の顔写真横の2次元コードから、一般質問の動画を視聴できます。



録画配信の
2次元コード

太田 博希

健政会

商業地区の空洞化と中心市街地の活力維持／七夕まつりの運営

◆国有地の利活用で自治会館の建設を求める

Q 地域社会の空洞化についてどう捉えているのか

A 企画財政部長 土地などの移転等が増加した場合、地域住民が減少することやコミュニティ活動の衰退など、まちの魅力が低下する恐れも想定される。

Q 国が買い入れた土地の有効活用の考えは

A 企画財政部長 市が公園等として管理しているが、今後は規制の緩和や補助制度の整備など機会を捉えて国へ要望していく。

◆七夕まつりの運営は市が先頭にたって取り組むべき

Q 警備費などは公共事業として財政的保証を確立する方法や仕組みへの考えは

A 環境経済部長 経費を公共事業として位置付けることは適当でない。経費が増加傾向の中、これらの対策について不可欠な経費をどのように確保していくかが大きな課題である。

Q 運営効率化・経費削減を図るための総合的な対策や予算確保についての考えは

A 環境経済部長 関係部署との連携を図りつつ実行委員会において、総合的な視点でさまざまな方策を研究し検討を進めていく。



その他のテーマ▶基地周辺の土地利活用・地域からの要望と対応状況▶七夕まつりを核とした地域経済戦略



録画配信の
2次元コード

笹本 英輔

健政会

公立中学での進路指導はどうあるべきか？受験対策は？

◆教員は授業や生徒指導等に注力すべき！

Q 生徒の希望や意向に寄り添った進路指導の在り方は

A 教育長 生徒が自分に合った進路を主体的に選択できるよう支援することは、将来の生き方を支える極めて重要な点だと捉えている。

教育委員会としても、進路指導、キャリア教育に関する研修や情報提供を通じて、学校現場を支えていきたいと考えており、本市のPTA連合会においては、毎年7月に県内の公立、私立とともに高等学校の先生方を招き、進路の説明会も開いていただいている。こういった点も、他市に比べれば、子どもたちに寄り添った対応と考えているので、引き続き支援し、取り組んでいきたい。

◆民間事業者・地域の若い世代との協奏を！

Q 学習塾・ノウハウがある組織に進路指導を任せると考える考え方はあるか

A 学校教育部長 進路指導を外部機関に依頼することは、教師の業務を軽減し、注力すべき教育活動に集中できたり、専門家による質の高い情報提供や相談対応が期待できたりするなどの効果が期待できるが、生徒の個人情報の取り扱いや学校生活の中で形成される生徒理解が共有しにくいことなどの観点からも、慎重な対応が求められ、現時点では考えていない。



刻々と変化する高校入試…

その他のテーマ▶特別支援学校に進学する生徒への助言や配慮▶教員が受験指導の専門性を高めるための課題

Notice
お知らせ

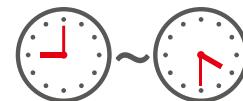
狭山市からの
お知らせです

令和8年2月2日から窓口受付時間を変更しました **9時～16時30分**

電話の受付時間も9時～16時30分になりました

※職員の勤務時間は変更ありません

(8時30分～17時15分)



ご存じですか?

狭山市 七夕の妖精
おりひー

請願と陳情のこと

のこと

市政に関することで、市議会に意見や要望を提出する制度として、請願と陳情があります。

請願

紹介議員が2名以上必要で、担当の委員会で審査された後、本議会で採決されます。

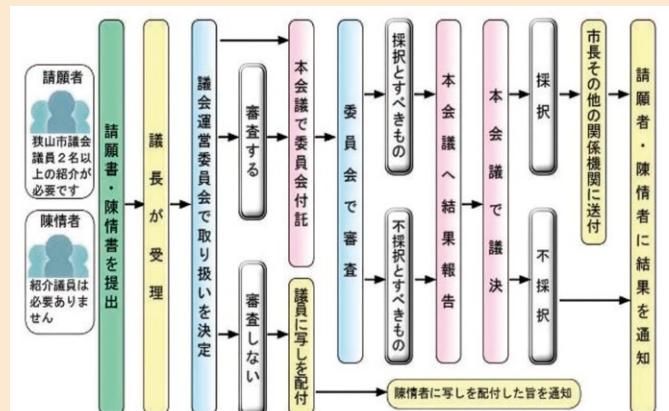
陳情

紹介議員は必要ありません。議会運営委員会で取り扱いを決定したのち、原則として全議員に陳情書の写しが配付されます。

提出方法の詳細は、狭山市議会公式ホームページをご覧ください。



請願・陳情の取り扱いの流れ



※なお、提出時期により、定例会で取り上げる時期が異なります。詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

Others

その他

さやま議会だよりをホームページからもご覧ください

写真やイラストもカラーでご覧いただけます。



編集後記

今期定例会では、新たな「第5次狭山市総合計画」策定を目指し、基本構想、前提条件、前期基本計画案について三つの常任委員会による連合審査がおこなわれました。人口動向や地域資源の特性、産業の振興・雇用の創出、教育・子育て・健康・高齢者支援といった幅広い視点から慎重な審議がなされました。

今後、審査での指摘を踏まえ、長期的な成長と安定を両立させる施策の方向性や計画の具体化が進められます。
(豊泉 記)

広報委員会

委員長	菅野 淳	委員	酒井 英男
副委員長	丸橋 ユキ	委員	豊泉 正人
委員	衣川千代子	委員	土方 隆司
委員	関根 弘樹	委員	福田 正

令和8年第1回定例会の予定

2月20日(金) 開会、議案説明

24日(火) 議案説明

26日(木)・27日(金) 議案質疑

3月2日(月)・3日(火)・4日(水) 常任委員会

6日(金)・9日(月)・10日(火) 一般質問

17日(火) 委員長報告、採決、閉会

土・日曜日・祝日を除く。日程は変更になる場合があります。
問い合わせは議会事務局へ

次号の議会だよりは
5月8日
発行です



抜き取って
1ページ目から
ご覧ください

